

毎月一回發行  
 發行人 平塚市役所  
 平塚市平塚新宿 1,195 番地  
 電話 849 番  
 印刷所 小林印刷所 電話 359 番

第拾壹號

# 平塚市廣報

市、警察、消防の電話番号	280	281	283	285
平塚市 市長室、助役室、秘書課、稅務課	會計課	厚生課	產業課、受付	收入役室 (夜間、日曜用)
284	19	277	849	
警察本部	土木課	衛生課	庶務課、議會事務局	事務局
消防署	建築課	選挙管理委員会	選挙管理委員会	事務局
119	7-267	798	799 (夜間用)	
				競輪場

## 地方選挙が行われる

二月一日をもって地方選挙の期日が公布され、市議会の議員と市長の選挙は四月二十三日、県の議員と縣知事の選挙は四月三十日に行われることになった。

民主社会にあつては、すべて政治はわれわれの選んだ代表者によつて行われる。つまりわれわれは選挙を通じて政治に参加しているのであるから、よい政治が行われるか否か、明るい生活をきずけるか、否かは、すべて私たちが私たちに與えられた選挙権という尊い権利を自覚して本當にわれわれのため働いてくれる、すぐれた代表者を選ぶかどうかにかかっているのである。そしてどの政治が行われるか、その責任は誰の責任でもなく、すべてわれわれの責任である。すべての國民が主権者であるというところは、ただ法律の上にとどめられておられるだけで、それをわれわれの行動に活かさないといけません。そしてそれを活かす最もよい機会こそ選挙なのである。選挙を通じて主権者の自覚を具体的に活かすことができるのである。

いよいよ地方選挙が近づいてきた

地方自治は民主政治のもとであり、われわれの生活に最も身近にひびく政治なのである。地方自治の歴史の浅い日本にとつて、本當に立派な地方自治を打立てることは容易ではないが、日本の民主化と發展のためにはそれはせむしとやいやとげなければならぬ大きな仕事なのである。そしてその責任は一人の地方の住民であるわれわれの肩にかかっているのである。

地方自治を確立するため、われわれの住む郷土を豊かにするために、四月の知事、市長、縣、市議員の選挙にあつたことは、情實や買収やおどかしなどは不正にまげず、自分の判断によつて立派な代表者を

## 地方公共団体の議会の議員及長の選挙に伴う公職資格審査の調査表提出について

昭和二十六年四月執行の地方公共団体の議会の議員及長の選挙に伴う公職資格審査の調査表提出期日は、左記の通り行うことになりましたので、関連のない様秘書課まで御提出下さい。

一、提出期日  
 昭和二十六年三月十六日から昭和二十六年三月二十五日まで

二、調査表必要の方は秘書課まで御出下さい。

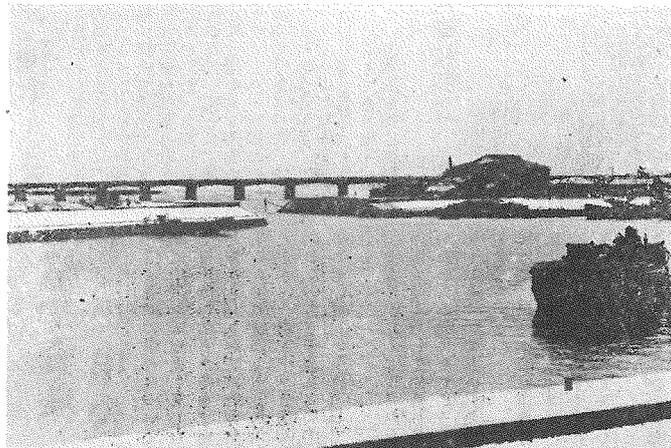
三、調査表は一部金五圓で御持ち致します。

四、調査表は二部御提出下さい。

(秘書課)

## 平塚港船溜が完成

私達の一番親しい海である。したが、遂にその現状が昭和二十一年農林當局に於て認められた。國庫補助の下に縣管事業とする所が、港として利用出来る所がない。附近の漁船は相模河口の一部を利用して碇泊して居たのであります。此處と安全な港で、一朝夕災害時には避難困難な水産関係者の苦勞は容易でなく、亦被害も大きかつた。勢ひ漁業を目前に控へたが、水産業は表裏に向ひ、ひから水産業の發展の障害となつて居り相模河口改修と築港の要望切なるものがありま



選挙期日決定  
 四月二十三日  
 市長、市議會議員  
 四月三十日  
 縣知事、縣議會議員

竣工なつた  
 平塚港

既設堤防を三〇米切り開いて入口航路とし、繫船岸延長四〇五米で非常時には漁船(二〇噸級)二〇〇余隻を避難收容出来る様計劃されて居ります。

周囲荷揚場は護岸先端から一〇米の水平敷と一〇米の斜面をコンクリート張で仕上げ、二〇米の階段を設け更に三六米を石張りで施行し總面積三、五二八坪を確保したのであります。

向引續き周邊平地を整備し冷凍製氷工場、魚市場、其他漁業の發達に必要な設備を整へ相模河口の改修を實現して航路を作り以て水産海運の發展

## 好成績の第一回市營川崎競馬

本年第一回川崎競馬は、去る二月一日より六日間、春に魁け川崎競馬場に於て、寒風を衝いて花々しく開催された。初日より馬券の売上は、至極順調で、前半三日間の總売上は、一億圓を超える素晴らしい成績を示し、後半の売上金を加へ、六日間總売上二億圓突破が完全に豫想されるに至るや、主催者は、この状況に對處する爲、馬券準備に忙増設の爲、平塚競輪女子臨時執務員數十名の應援を求め等、主催者に嬉しい悲鳴をあげさせた。

第四日目は、日曜日に加えて節分と言ひ好日取りに場内は、早朝より来場者が續々とつめかける一方、午後邊りより大師詣りの善男善女を吸収し、さすがの場内も人波の雜踏に立すいの余地もなく、此の一日の馬券總売上五千四百萬圓を突破する誠に驚嘆すべき数字を示した。

引續き第五日第六日と、馬券の売上は、至つて順調で、開催期間中一日も降雨なく、全く天候に恵まれ、遂に六日間の總売上二億二千四百萬圓を突破する、川崎競馬場開場以來の馬券發賣レコードを樹立し、本市財政面に多大の増収をもたらした、茲に目出たく終了した。

向各日の馬券売上成績は次の通りである。

第一日 三三、九七〇、八〇〇圓  
 第二日 三三、九七〇、八〇〇圓

## 四月の平塚競輪

二十六日 (木)	二七、二〇〇圓
二十七日 (金)	二七、二〇〇圓
二十八日 (土)	二七、二〇〇圓
二十九日 (日)	二七、二〇〇圓

二月の議會メモ

七日築港委員会  
 船溜り竣工に關して記念式を舉行することにした。

九日競輪運営委員会(第一班)  
 二月施行の競輪に關して根本的なことを審議

十二日財政委員会  
 追加豫算に計上するものについて審議

十七日厚生委員会

扶助者の新入學兒童に學用品を支給すること等を審議  
 競輪運営委員会(第二班)  
 二月の競輪の宣傳はどうやるかについて相談した。

十八日競輪場建設委員会  
 競輪場内の池の床堀をする  
 ことを決定、縣の畜産品評會も競輪場で行う事にした

十九日 議會  
 提出された議案次の通り  
 報酬並に費用弁償額及びその支給條例の一部改正案  
 職員給與條例の一部改正案  
 二十五年追加豫算案  
 特別會計競馬事業費の追加豫算案  
 市道路線認定につき諮問答申について  
 特別職員給與條例の一部改正案  
 國有財産無償借入について  
 論議の中心となつたものは  
 失業救済事業を市費單獨で起すと云うことであつた  
 がこれは三月になつて安定  
 所で枠がどうしてもとれぬ  
 時には單獨市費を出して失業  
 救済事業を行うことにし  
 たその他協議事項左の通り  
 公安委員任期満了につき後  
 任者選任について

廿一日 議會  
 十九日提出議案を全部可決  
 全員協議會  
 本會で各議案が可決される  
 前に開かれたもので審議  
 の内容は大体豫算、各議案  
 に盛り込まれたものに關して  
 目的が終つたので今日を  
 以つて解散することに決定  
 した。

廿三日建設委員会  
 廿六日建設委員会  
 進捗しつある各學校の状況の説明と中間金の支拂について相談があつた。

